

第 44 回 (2022 年度)

新日本スポーツ連盟 びわこランナーズ定期総会 報 告

日時：2022 年 4 月 10 日(日)AM10：50～11：50

場所：膳所城跡公園内 出席者：22 名

司会進行 村田昭一

- 1) 会長挨拶 渋谷敏久
- 2) 2021 年度表彰報告 最優秀賞 塚本 一雄 様
- 3) 議 事
 - (1) 2021 年度活動報告に関する件・・・椿 正雄
 - (2) 2021 年度会計報告に関する件・・・平野康夫
 - (3) 2022 年度活動計画に関する件・・・渋谷敏久
 - (4) 2022 年度予算計画に関する件・・・渋谷敏久
 - (5) 2022 年度役員改選に関する件・・・渋谷敏久
- 4) その他(質疑応答)

上記次第に沿って行われ、議案は賛成多数で承認されました

質疑応答になかで下記の意見・提案が出されました

- 3 時間走について、前年トレイルランが取り入れられ、従来コース組とトレイル組のグループを 2 つに分けて行われたが、参加者が分散してしまい参加者の把握も難しく、また参加者同士の交流もあまりできないので、統一して実施したほうが良い。
- 最近会員数が、減少傾向になってきている、会員になることによる魅力をもっとアピールする必要がある。
- 月例マラソンで会員と一般参加者との差別化を図るため、参加費を値上げしてもよいのではないか。
- 月例マラソンで特に 10km の部では、速い人が多くなって、遅い人は参加しにくい感じになっている。遅い人でも気楽に走れるような雰囲気を作ってほしい。
- 最近入会された会員からは、会員になってからいろいろな方と知り合いになれてよかった。また各地の大会に出て、自己記録も向上できてよかった。
- 今年度入会された方からのあいさつで、毎回参加費を払うより、会員になった方が得だと思入会した、是非練習会も行ってほしい。

提案・要望事項については今後、運営委員会で検討していく旨を回答しました。

びわこランナース 2021 年度活動報告

はじめに

2021 年度も 2020 年から始まった新型コロナウイルス感染の影響で、びわこランナースの活動にも数々の影響と制約が課せられました。

コロナ感染防止対策を取り運営方法も工夫と変更を施しながら、開催出来た行事もありますが、中止を余儀なくされた行事もあります。

月例マラソンも 12 回のうち 5 回が分散形式となりました。第 3 回滋賀 Otsu VIVICITTA、及び第 59 回滋賀県スポーツ祭典陸上競技大会、滋賀反核平和マラソン、並びに会員の親睦のための 8 月のビヤパーティー、9 月のバーベキュー、12 月の忘年会なども感染防止の為中止しました。

2021 年度のびわこランナースの現勢は、37 名で前年より 3 名減。休会、退会などで抜けた人もいた半面、3 名の方が新規登録されました。

個別行事については下記報告します。

月例マラソン

4 月 (227 回) から、スタート地点を従来の地点から手前(10km とジュニアの部は 169m, 5km の部は 131m)とする、新しいコースでの実施し、58 名が参加しました。

5 月 (228 回), 8 月(231 回), 9 月(232 回), '22 年 2 月(237 回), 3 月 (238 回) の 5 回がコロナ感染拡大により、分散形式での実施となりましたが、上記以外は感染防止対策を施しながら、通常形式で実施されました。一応年間を通して途切れることなく 12 回開催できました。

最近の傾向は特に一般の参加者が多くなりました。トータル参加者約 360 人でしたが、その内、延べ約 160 人にのぼる見込みです。

2 月, 3 月は分散形式で非常に少ない参加者となってしまいました

今年度の月ごとの最多参加者は 4 月 (227 回) の 58 名 (一般 28 名) でした。

びわ湖一周リレーRUN

リニューアル後の 5 年目。(湖西コース: 近江今津~雄琴) 14 名が参加。今回も新型コロナウイルス感染防止の為打ち上げは行わず、ゴール地点での解散 (希望者のみ入浴)。となりました。

希望が丘 3 時間走

春(6 月 27 日)は三時間走&トレイルランとして分散実施。参加者は三時間走 8 名, トレイルラン 6 名)、秋 (9 月) はコロナ感染拡大により中止となりました。

スポーツ祭典陸上競技大会

第 59 回大会を皇子山陸上競技場で 10 月 3 日開催を予定して準備を進めましたが、コロナ感染拡大により、9 月上旬に中止を決断し参加予定者には参加費を返金 (Quo カード) しました。これで 4 大会連続の中止となりました。

練習会

第 3 日曜に皇子山運動公園周辺のコース設定で、定例的に実施してきたが、コロナの影響やランニングアドバイザーの都合などもあって、単発的な実施となり、定例行事として定着出来ませんでした。

大会参加

第 64 回大津市民駅伝が新型コロナウイルスの影響で中止となり、びわこ駅伝スポーツフェスティバルも当初 11 月の予定から '22 年 3 月 13 日に変更されましたが、結局中止となり、大会参加はありませんでした。

広報活動

ランニング NEWS は、396 号 ('21 年 4 月) ~ 407 号 ('22 年 3 月) まで、月例マラソンの結果や練習会、その他の行事の様子などを中心に毎月発行されました。

ホームページはランニング NEWS, 月例マラソンの結果、活動計画などを随時更新しています。

また、びわこランナースの紹介、月例マラソンの案内、入会案内なども掲載しています。

SNS では、Facebook ページの「びわこランナース」「びいらんなーず」に月例マラソンや行事の様子や写真が投稿しています。また登録メンバーは自由に投稿できるようになっています。

運営委員会

運営委員会は Zoom によるオンライン会議を毎月実施し、活動計画の具体化、改善事項などを話し合ってきました。また Facebook の「メッセージ」による運営委員 G にて、意見交換を行いながら運営してきました。

21 年度特別対応処置

<会員への会費の一部還元>

- ◆ QUO カード 1,000 円分をお渡しする。

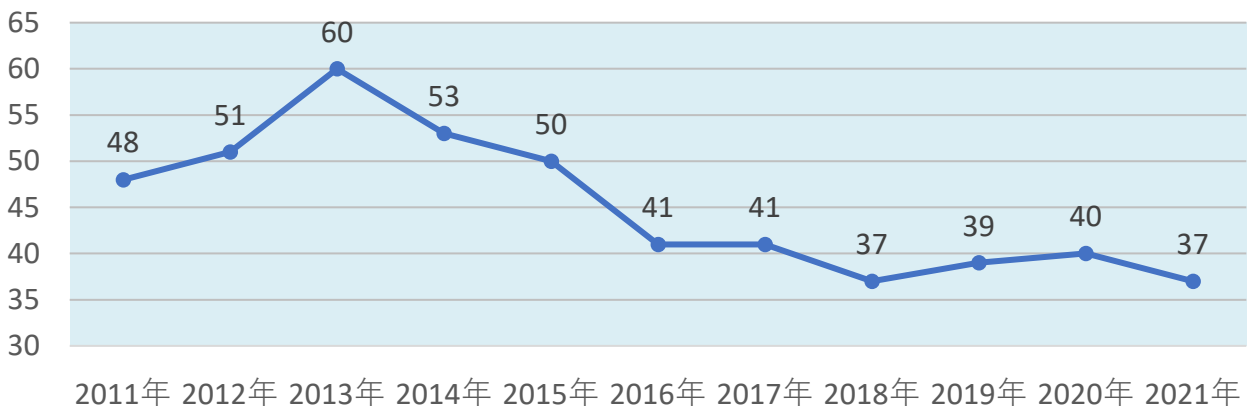
今年度は、新型コロナウイルス感染拡大の影響で、月例マラソンが 5 回も分散形式になり、そのほかにも中止せざるを得なかった行事もあり、会員間の親睦を図ることもできませんでした。逆に昨年度からの月例マラソンへの一般参加者が多く月例参加費の増収があり、また、新型コロナ対応処置として、全国連盟（滋賀県連盟）への上納金の減額処置あり、財政的に余裕も出来たため、2021 年の全会員へ会費の一部の還元を決めました。(QUO カード 1,000 円分) 4 月、5 月の月例マラソンに参加された方にはそのときに直接お渡しします。参加できなかった方には後日郵送とします。

<年会費の 2022 年度の限定処置>

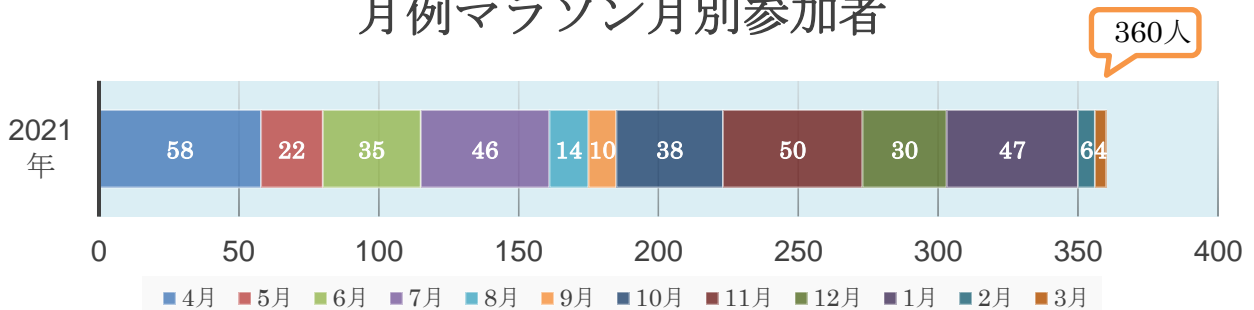
2022 年度に限り下記金額とすることを決めました。

- ◆ 個人会員 3,500 円 (高校生以下 1,500 円) 期間：4 月～翌年 3 月
(月例マラソン参加費、スポーツ傷害保険、スポーツ連盟加盟費 等 含む)
- ◆ ファミリー会員 2 人目から 2,000 円/1 人(高校生以下 1,500 円)

会員数推移



月例マラソン月別参加者



2022 年度びわこランナーズ活動計画

びわこランナーズは、今年 45 年目に入ります。

昨年度に引き続き、コロナ感染防止対策を徹底しながらの活動になると思います。

活動の柱は、例年通り月例マラソンを中心とする、定例行事が基本となりますが、その要項の見直しなどを図りながら内容をより充実させ、魅力のある行事にして、より多くの人たちが参加されるよう推進します。また新しい行事への試みや取り組みも検討していきたいと思います。そして一緒に活動していく仲間たちを増やしていく事を目指します。

都市型のマラソン大会への人気も高く、ランニングブームは続いています。健康志向と体力維持向上や技術向上を目指すランニング愛好者が増えています。多様化する新しい要求にも応じながら、新しいコミュニケーションツールも駆使して、クラブとしての魅力を発信し、今後更に愛好者の輪を広げて行きたいと思います。

<定例行事>

月例マラソン

- 運営は、従来通り当番制スタッフが主体で受付、計時、記録、誘導などの任務を担って頂く方式を継続します。今年度から会員を 6 グループに分け、年間で 2 回ずつの当番を担当していただくこととなります。(別紙当番表に基づく。4 月は C グループから)

スタッフとして参加された方には、何らかの形でお礼を出すこととします。

- 会員による当番制度は、2009 年度より、限られた役員だけが運営に携わるのではなく、会員全員で大会を盛り上げていこう、ランナーとして、ただ自分が走るだけではなく、仲間の走りをサポートすることで連帯感も生まれるのではないかとの趣旨で始まり、現在に至っています。

- 会員の子供さんの参加費は、ジュニアの部 2 名まで、5km の部 (中学生) 1 名は無料とします。

- スタート前 9:15 より全員でラジオ体操を行ないます。

- 以前より月例マラソンの連続出場表彰の制度があるが形骸化しているため、管理方法などを含めて見直しを行い、参加者に浸透させます。

- 月例マラソンのオプション行事として、月例会の後に、親睦も図れる軽めのジョグやプチトレイルランを計画します。

希望が丘 3 時間走

- 練習会、自己鍛錬とふれあい親睦の場を兼ね備えた行事として定着しています。

6 月 26 日と 9 月 25 日 (9 月はバーベキューの実施) の 2 回開催を予定します。

- 従来の周回コースに加えて、起伏のあるコースを走るトレイルランを取り入れます。参加者が分散しないように考慮します。コース、スタート時間等は別途調整します。

びわ湖一周リレー RUN

- 日帰り行事として、コースを毎年変えて設定して行います。複数年掛けて琵琶湖を一周できるようにする。今年 6 年目となります。

- 今年か暑さを少し避けるためには例年の 7 月から 9 月 4 日 (日) にして開催予定します。(今回のコース設定は湖北コースになる予定です)

びわこランナーズ練習会

定例化せず可能な時期に、事前にご案内します

<大会開催>

① 第 3 回滋賀 Otsu VIVICITTA マラソンは 5 月 8 日 第 234 回月例マラソンを兼ねて行う計画でした。変更して、VIVICITTA としは行わず、月例マラソンをウクライナ支援のチャリティとして実施することにします。

② 第 60 回スポーツ祭典陸上競技大会

10月2日大津市 皇子山運陸上競技場で
開催予定します

<平和活動>

○ 滋賀反核平和マラソン（長浜～県庁）

- 今年の日程，実施要綱などは未定。今後実行委員会にて検討します。

<駅伝大会参加>

- ・ びわこ駅伝スポーツフェスティバル
- ・ 第 65 回大津市民駅伝競走大会
- ・ 近江富士駅伝大会
- ・ 第 49 回びわ湖栗東駅伝クロカン

等に，日程や参加希望状況を見て参加を決めます。

現在，滋賀マスターズ主催の中長距離グランプリ（4月30日開催）の案内が入っており，対応中です。

※の各駅伝大会参加に際して、出場者の個人負担 500 円徴収させていただきます。

（昼食代などは別途とします）

<社会奉仕・活動>

○ 膳所公園及びなぎさ公園の清掃活動を今年度も月例会後に実施することを計画します。（7月の月例会後予定）方法については別途調整します。

<広報活動>

○ 機関誌の充実と広報活動（HP）の充実

毎月発行している、ランニングNEWSは4月で408号になっています。月例マラソンの結果報告やその他の行事報告、案内などを掲載しています。ランニングNEWSは活動記録を残す重要なツールと位置づけています。

現在利用しているツール（下記）

- ・ びわこランナーズホームページ
- ・ Facebook ページ（びわこランナーズ）
- ・ Facebook ページ（びいらんなーず）

などとの連携を図りながら、更に内容を充実させて広報活動につなげていきたいと考えています。

<ランニングセンターとしての活動>

びわこランナーズは、新日本スポーツ連盟全国ランニングセンターに加盟して活動しており、滋賀のランニングセンターとしての役目を担っています。

○ 関西ブロックランニングクリニック

計画未定

関西ブロックは大阪、兵庫、京都、和歌山、奈良、滋賀の関西6府県で構成）

※2020年，2021年の2年間コロナ禍で開催されていません。・・滋賀独自での実施も模索しています。

<クリニックの内容>

初心者コース、レベルアップコース、指導者コース（健康ランニングアドバイザーの養成講座）などのコース別の指導の実践を行う。

*「健康ランニングアドバイザー」とはランニング愛好者が故障や事故を起こさないための「正しく安全で科学的なランニング」を指導（アドバイス）できるための技術を修得するものです。

びわこランナーズでは受講者(合格者)には全国RCの認定登録費（2,000円）を援助しています。

その他

○ 陸連登録者への支援

びわこランナーズは、毎年陸連（滋賀陸上競技協会）に選手・審判員として団体登録しています。びわこランナーズの会員の特典として個人登録費の一部(1,000円)を補助いたします。

陸協登録することで、公認のマラソン大会や陸上競技大会への出場がしやすくなります。また審判員の資格を取得することもできます。びわこランナーズはそれを支援します。

2022年度びわこランナーズ活動計画表(案)

2022年4月

年	月日(曜)	行事	場所	受付時間	スタート時間	備考
2022	4月10日(日)	第239回大津月例マラソン	膳所公園・なぎさ公園	8:45～	9:30	
		第44回定期総会	(月例マラソンの後)同公園内			
	5月8日(日)	第240回大津月例マラソン	膳所公園・なぎさ公園	8:45～	9:30	
		第3回OtsuVIVICITTA				
	6月12日(日)	第241回大津月例マラソン	膳所公園・なぎさ公園	8:45～	9:30	
	6月26日(日)	第79回希望が丘3時間走	野洲希望が丘文化公園	8:45～	9:00	
	7月10日(日)	第242回大津月例マラソン	膳所公園・なぎさ公園	8:45～	9:30	
	8月7日(日)	第243回大津月例マラソン	膳所公園・なぎさ公園	14:45～	15:30	第1日曜, 夕方開催
		月例後 ビヤパーティ	別途			
	9月4日(日)	びわ湖一周リレーRUN	湖北コース(近江今津～彦根)			
	9月11日(日)	第244回大津月例マラソン	膳所公園・なぎさ公園	8:45～	9:30	
	9月25日(日)	第80回希望が丘3時間走	野洲希望が丘文化公園	8:45～	9:00	終了後 BBQ
		3時間走後 バーベキュー	同 ピクニックランド			
	10月2日(日)	第60回スポーツ祭典陸上競技大会	皇子山陸上競技場			
	10月9日(日)	第245回大津月例マラソン	膳所公園・なぎさ公園	8:45～	9:30	
	11月13日(日)	第246回大津月例マラソン	膳所公園・なぎさ公園	8:45～	9:30	
11月 未定	びわ湖駅伝スポーツフェスティバル	野洲希望が丘文化公園			<参加予定>	
12月11日(日)	第247回大津月例マラソン	膳所公園・なぎさ公園	14:45～	15:30	夕方開催	
	月例後 忘年会	別途				
2023	1月8日(日)	第248回大津月例マラソン	膳所公園・なぎさ公園	8:45～	9:30	
	2月 未定	大津市民駅伝(参加)	田上・上田上周回コース			<参加予定>
	2月12日(日)	第249回大津月例マラソン	膳所公園・なぎさ公園	8:45～	9:30	
	3月5日(日)	第250回大津月例マラソン	膳所公園・なぎさ公園	8:45～	9:30	第1日曜

2022年度月例マラソン運営スタッフ当番表

グループごとに運営にあたる。各グループで年に2回担当する。受付は別グループの主任が支援する。

主	NO.	氏名	性	4月10日	5月8日	6月12日	7月10日	8月7日	9月11日	10月9日	11月13日	12月1日	1月8日	2月12日	3月5日
A	12	青木 藤司幸	男												
	118	池田 高德	男												
	132	池田 信子	男												
	◎	8 磯野 祐路	男												
	29	上田 格也	男												
	43	平岡 賢治	男												
	32	亀井 有子	女												
B	119	伊藤 寛之	男												
	123	塚本 一雄	男												
	107	北村 孝生	男												
	◎	16 渋谷 敏久	男												
	18	渋谷 明子	女												
	131	千藤 里子	女												
C	5	瀬川 繁信	男												
	◎	94 椿 正雄	男												
	126	田中 高	男												
	108	富川 真佐夫	男												
	67	西橋 洋	男												
	93	山本 高巳	男												
D	115	野上 慎二	男												
	116	奥村 俊三	男												
	◎	95 平野 康夫	男												
	2	星 利三	男												
	127	田中 潔	男												
	129	山口 安美	男												
E	74	松田 芳樹	男												
	130	南出 陽	男												
	◎	30 村田 昭一	男												
	31	村田 峯子	女												
	20	森本 治夫	男												
	65	森本 亮一	男												
F	117	安井 潤	男												
	133	山崎 洵	男												
	◎	88 高畑 克己	男												
	122	前川 朋子	女												
	134	林 裕之	男												

◎：主任

役員改選（案）

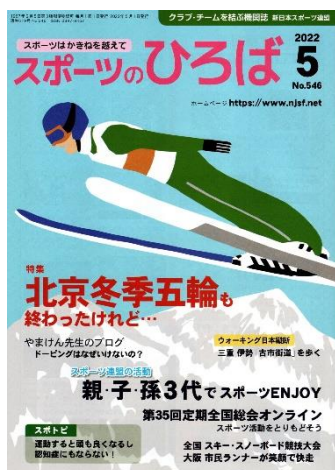
役職	氏名	担当	兼任	資格
会長	渋谷 敏久	総括責任者 月例備品管理（備品・看板・他）	全国連盟理事 滋賀県連盟理事長（財政） 全国RC運営委員	☆○
副会長	星 利三	スポーツ祭典責任者 反核平和マラソン	滋賀県連盟副理事長	★○
事務局長	高畑 克己	組織管理・総務/広報（行事全般の連絡窓口）・機関紙担当 月例マラソン実行担当		☆
運営委員	村田 昭一	駅伝担当（チーム編成、案内）		
同	平野 康夫	財政、組織管理補 練習会担当		☆
同	椿 正雄	行事实行担当（びわ湖一周・3時間走 他） 広報担当：写真・SNS 他		
同	平岡 賢治			
同	山本 高巳	行事担当		
同	磯野 祐路	技術指導担当		
同	青木藤司幸	スポーツ祭典担当	滋賀陸協連絡委員	○
会計監査	椿 正雄			

顧問 平岩 松生、 森本 治夫

注) ★は全国RC公認ランニング指導員

☆は全国RC公認健康ランニングアドバイザー

○は滋賀陸協公認審判員



「スポーツのひろば」は新日本スポーツ連盟の機関誌（1973年創刊）。スポーツ連盟の活動・理念や、スポーツ愛好者が豊かなスポーツライフをおくるために役立つ情報を発信しています。

ご注文案内 年間購読 3,600円（送料込）10回/年 お届けします。

「ひろば」に投稿して、たまった「ひろばポイント」でプレゼントもゲット出来ます。

・・・お問合せ、購読申込は 星副会長まで